3 地域の魅力・活力があふれるまち 産業・交流

～一人でも多くの人を笑顔に～ より優しく　より強い　まつやまへ

中小企業を支援し地域経済を活性化

中小企業への支援

市内企業の大半を占める中小企業の経営基盤を強化し、販路を拡大するほか、また、デジタル化など経済状況が急速に変化するのに対応するため、資金融資をはじめ、商談会を開催したり、中小企業の生産性を高めたり、創業や起業を支援しています。

また、中小企業の人手不足対策で、採用支援や中小企業と都市部の人材とのマッチングを行っています。特に不足するデジタル人材は、高度な技術の習得を支援し、データサイエンティストなど高度デジタル人材を育成しています。

このほか、中心市街地で賑わいを創り出し、回遊性を高めるため商業振興を官民で連携して進めています。

地域の特性を生かした魅力づくり

風早レトロタウン構想、愛ランド里島構想

かつて「風早」と呼ばれた北条地域では、伊予の豪族・河野氏繁栄の足跡を残す歴史や文化、鹿島・高縄山などの豊かな自然を生かして、活気あふれるまちづくりを目指しています。

また、忽那諸島は有人9島と多数の無人島からなり、美しい景観や豊かな海の恵みを生かして、持続的な発展と活性化を目指しています。令和2年に中島の宿泊施設「ほしふるテラス姫ケ浜」をリニューアルオープンし、交流・関係人口の拡大や、お試し移住施設を生かした移住・定住を進めています。

中島の宿泊施設「ほしふるテラス姫ケ浜」

「歩いて暮らせる」コンパクトなまちづくり

市駅前広場を整備

公共交通の乗り継ぎ利便性の向上や、にぎわい空間の創出による中心市街地の活性化を促すため、1日約3万人の乗降客が行き交う松山市駅前を、新たに「交流広場」として整備し、「歩いて暮らせるまちづくり」を推し進めます。

市駅前広場完成予想図

持続可能な農業を構築

農林水産業の振興

市独自の研修や現地指導などで担い手を育成するとともに、新規就農者へ技術面や資金面で支援しています。

かんきつなどの生産に要する設備や資材の導入を支援し、産品の高品質化や農業経営の安定化を進めます。

「松山アボカド」と「興居島レモン」を新しくまつやま農林水産物ブランド産品に認定し、認知度を高め消費を拡大しています。

有害鳥獣の農作物被害を減らすため、「駆除」「防除」「環境整備」を中心に総合的に有害鳥獣被害対策に取り組みます。

観光誘客と地域活性化

観光産業を振興

「瀬戸内・松山構想」を観光戦略に瀬戸内海が有する自然や文化の魅力を磨き、広島地域と松山の資源を組み合わせ、広域周遊型の旅行を提案しています。広域の観光ルートを開発するとともに効果的に情報を発信し、瀬戸内地域の魅力づくりを進めます。

また、地域に根付くおもてなし文化を生かし、松山の魅力に磨きをかけるほか、修学旅行を積極的に誘致します。ユニバーサルツーリズムの確立に向け、特別支援学校の修学旅行のサポートを強化するため、事前学習などで、新しい素材の開発を進めています。

大阪・関西万博に合わせ、インバウンド向けのプロモーションに注力するほか、受入環境をさらに整えていきます。

自然の恵みが豊かな島へ、たくさんの人にきてほしい！

まつやま NEXT GENERATION
～笑顔を広げ未来へつなげるこども大使～

松山市立中島小学校
田中 篠さん

私は県外から中島に引っ越してきましたが、一番好きな場所は姫ヶ浜海水浴場。夏は家族や友人とビーチで遊ぶのが何よりの楽しみです。この海水浴場はトライアスロン中島大会の舞台でもあり、私たちは選手たちを一生懸命応援して大会を盛り上げています。また海では鯛やアジが水揚げされ、ヒジキもたくさん採れます。山は柑橘畑が広がっており、自然の恵みが豊かな島は私の自慢。多くの人に島の魅力を味わってもらえたら嬉しいですね。